

難治がんに対する次世代型集束超音波治療装置の実用化研究開発（ソニア・セラピューティクス株式会社）



| 所在地 | 創設年 | 創設者名 |
|--------|-------|--------------------|
| 東京都中央区 | 2020年 | 佐藤 亨、岡本 淳、 吉澤 晋 |

| パートナーVC | 直近の資金調達ラウンド | 企業価値 |
|---------|-------------|----------|
| — | シリーズB | 5,000百万円 |

会社連絡先：

e-mail: info@sonire-t.com

ホームページリンク：

<https://www.sonire-therapeutics.com/>

○事業概要

当社事業の目的は、次世代型の超音波ガイド集束超音波(HIFU: High-Intensity Focused Ultrasound)治療装置を開発し、治験を通じて医療機器として承認取得し、膵癌をはじめとしたがん患者に新たな治療法を提供することである。本事業ではキャビテーション気泡に着目し、可視化可能な「次世代型」を開発することにより安全性を飛躍的に向上させ、先進国での薬事承認と保険適用を目指す。

○事業内容

本助成では、国内での膵癌治験と他癌腫への展開、最大マーケットである米国での膵癌治験実施の加速化を行う。

また、下記に掲げるPoCを達成することで、の達成を目指す。

- ①国内治験（膵癌）の実施と加速化
- ②国内治験（膵癌以外）の開始
- ③米国治験（膵癌）の開始

| 事業領域・分野 | 助成事業年度 | 交付決定額 | 海外技術実証 |
|---------|--------------------|--------|--------|
| ヘルスケア | PCA 2023～2025年度 | 971百万円 | アメリカ |

○海外技術実証

- ・海外事業会社/大学等との委託・共同研究
 - ・研究開発、事業開発などを現地パートナーと提携もしくは予定
- 米国のパートナー病院と共同で治験プロトコルを作成する。また、FDAに対してIDE申請を行い、治験を開始する。